

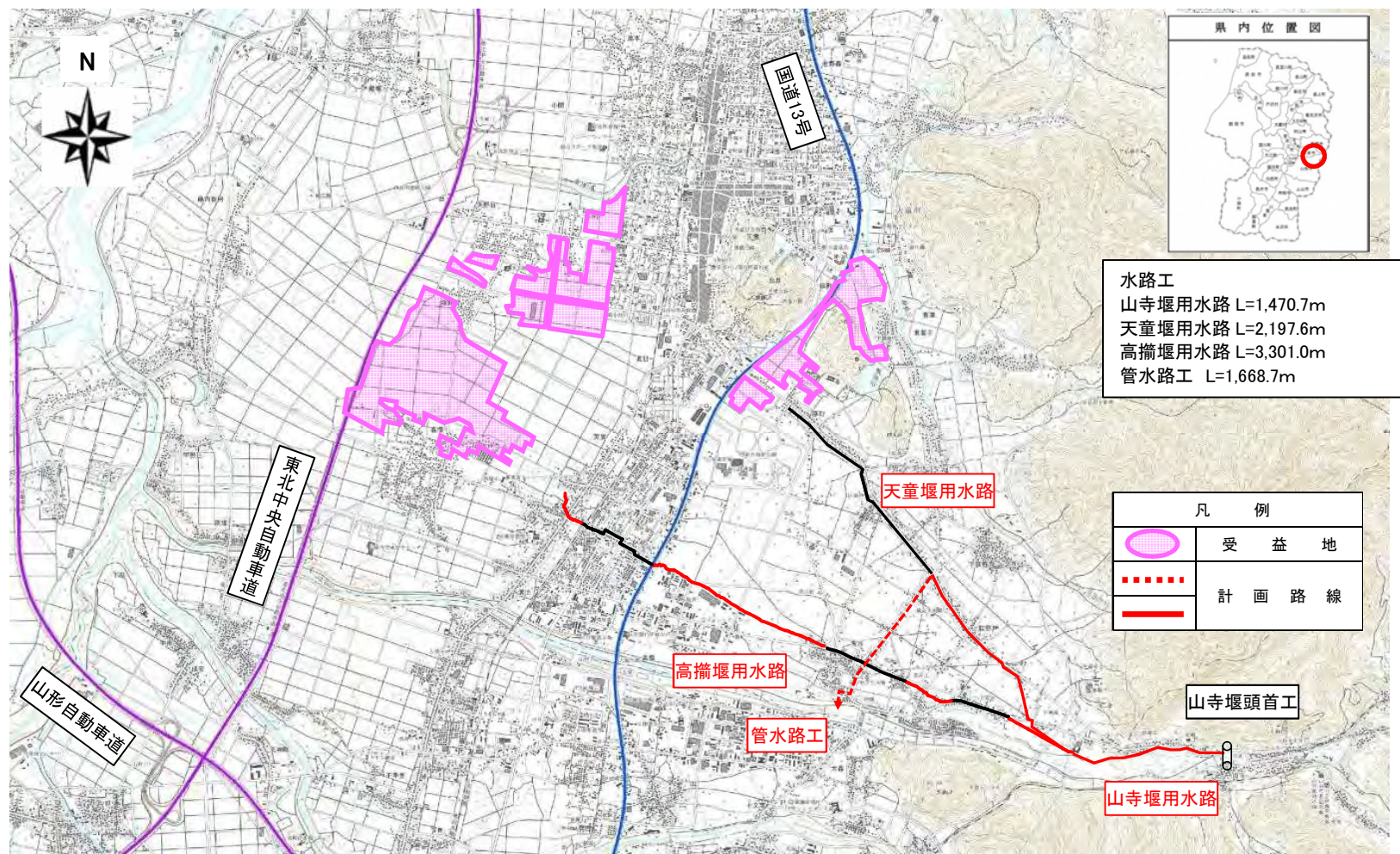
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	やまでらざき 山寺堰
関係市町村	山形県山形市、 ^{やまがたし} 天童市 ^{てんどうし}		事業主体	山形県
事業目的	本地区は、山形県山形市並びに天童市の東部に位置し、一級河川倉津川の南西に展開する水田地帯であり、水稻を基幹作物として枝豆や果樹などを組み合わせた複合経営を行っている。 本地区の用水路は、造成後 50 年以上経過しており、老朽化が進行しているため補修するなどして利用している。 また、近年の降雨量の増加や、周辺道路の舗装化・宅地化などの流域開発に伴う洪水量の増加により、水路断面の不足による溢水被害が生じている。 このため、本事業により総合的な防災・減災対策を実施することにより、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図るとともに、本地域の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	314ha	719 戸	3,530 百万円	令和 4 ～ 13 年度
	主要工事	用排水路 8 km		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B / C	算定方式
	6,789 百万円	4,597 百万円	1.47	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：山寺堰地区土地改良事業計画概要書（山形県農林水産部農村計画課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 山寺堰地区（全体）



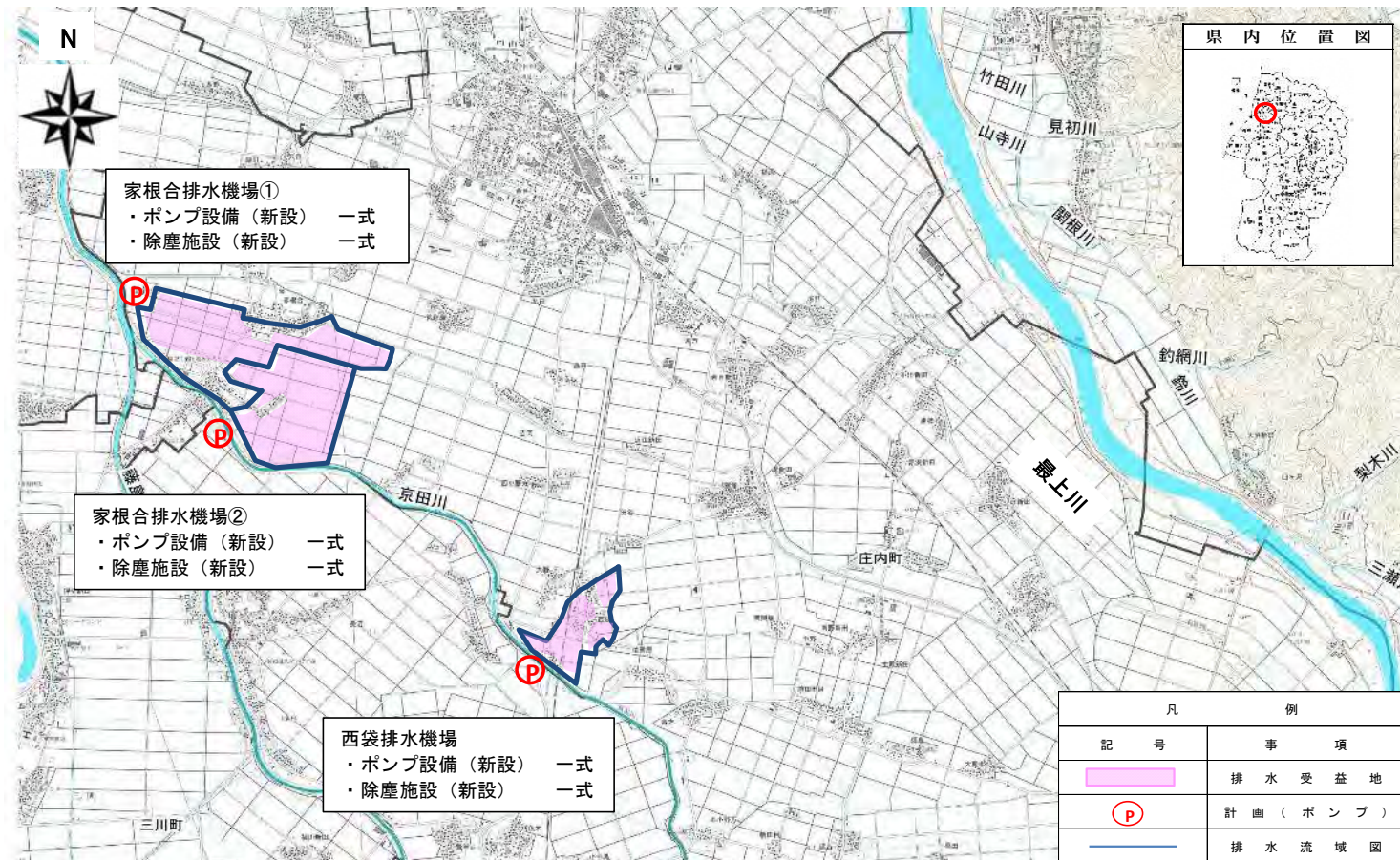
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	最上川下流左岸（京田川） もがみがわりゆうさがん きょうでんがわ
関係市町村	山形県東田川郡庄内町 ひがしたがわぐんしょうないまち		事業主体	山形県
事業目的	本地区は、山形県東田川郡庄内町の南西に位置し、水田を中心とする農業地帯である。 本地区は、低平地であるため、洪水時には一級河川京田川の水位が高くなり、樋門からの自然排水が出来なくなることから、集中豪雨による水路の溢水により、農地や家屋等へ甚大な湛水被害を生じる恐れがある。 このため、本事業により排水機場を整備することにより地区内の排水対策を実施することにより、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図るとともに、本地域の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	157ha	70戸	1,260百万円	令和4～11年度
	主要工事	排水機場 3箇所		
	関連事業	国営かんがい排水事業 最上川下流左岸地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,695百万円	1,432百万円	1.18	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：最上川下流左岸（京田川）地区土地改良事業計画概要書（山形県農林水産部農村計画課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 最上川下流左岸（京田川）地区



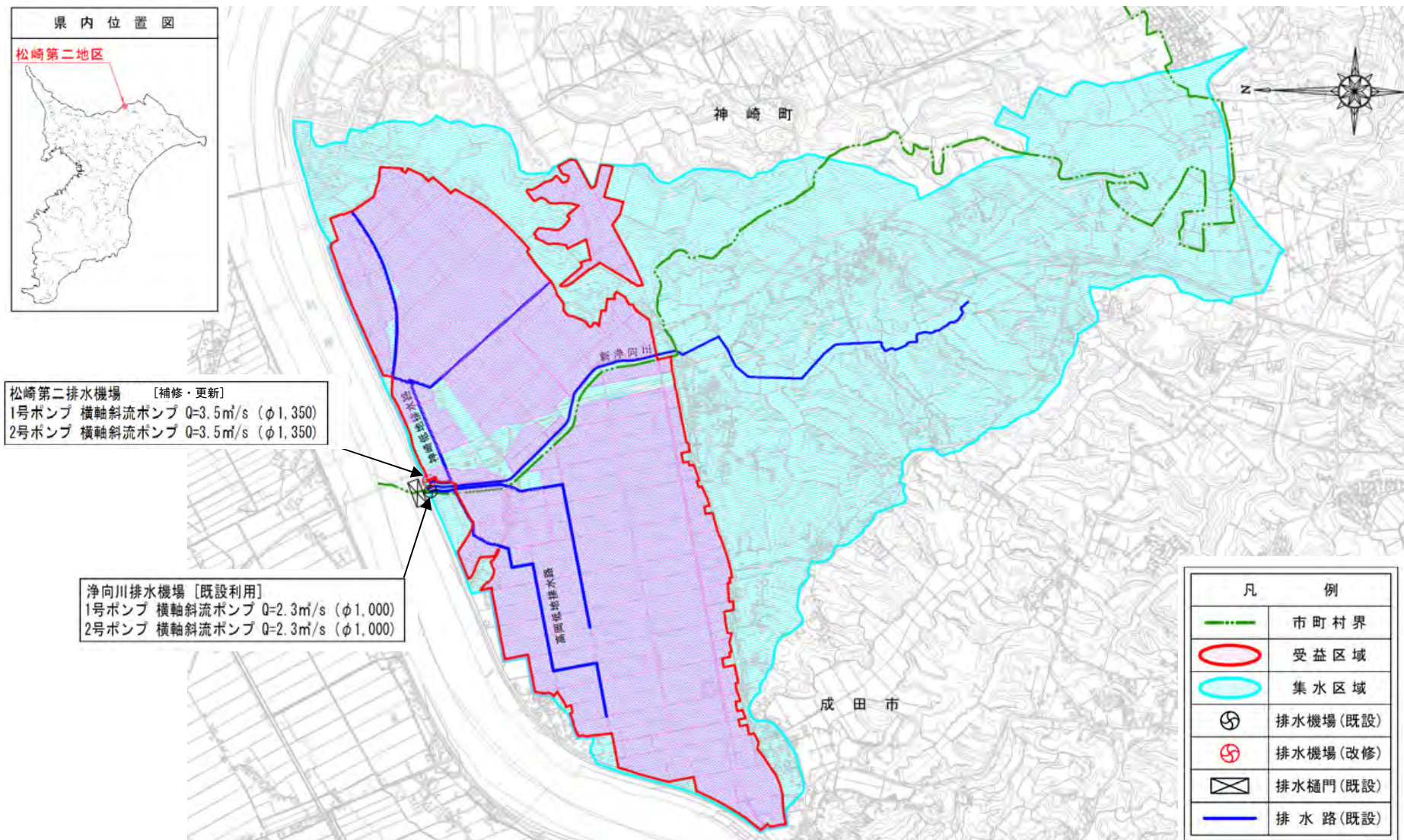
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	まつぎだいに 松崎第二
関係市町村	千葉県成田市・香取郡神崎町		事業主体	千葉県
事業目的	本地区は、千葉県北東部の成田市及び香取郡神崎町の松崎地先に位置し、利根川流域の低平地に広がる水田地帯である。 本地区に設置された排水施設は、県営湛水防除事業や県営ほ場整備事業により整備されたもので、低平地の湛水被害を防ぐための必要不可欠な施設であるため、これまで排水機場の機能保全を図るため保守管理を行ってきたところではあるが、造成後40年以上が経過し安定的な機能発揮が困難となってきた。 このため、本事業により排水施設を整備することで、湛水被害を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るとともに、本地域の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	454ha	500 戸	1,052 百万円	令和4～10年度
	主要工事	排水機場 1箇所 附帯設備 1式		
	関連事業	県営湛水防除事業 浄向川地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	6,000 百万円	4,033 百万円	1.48	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：松崎第二地区土地改良事業計画概要書（千葉県農林水産部耕地課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 松崎第二地区



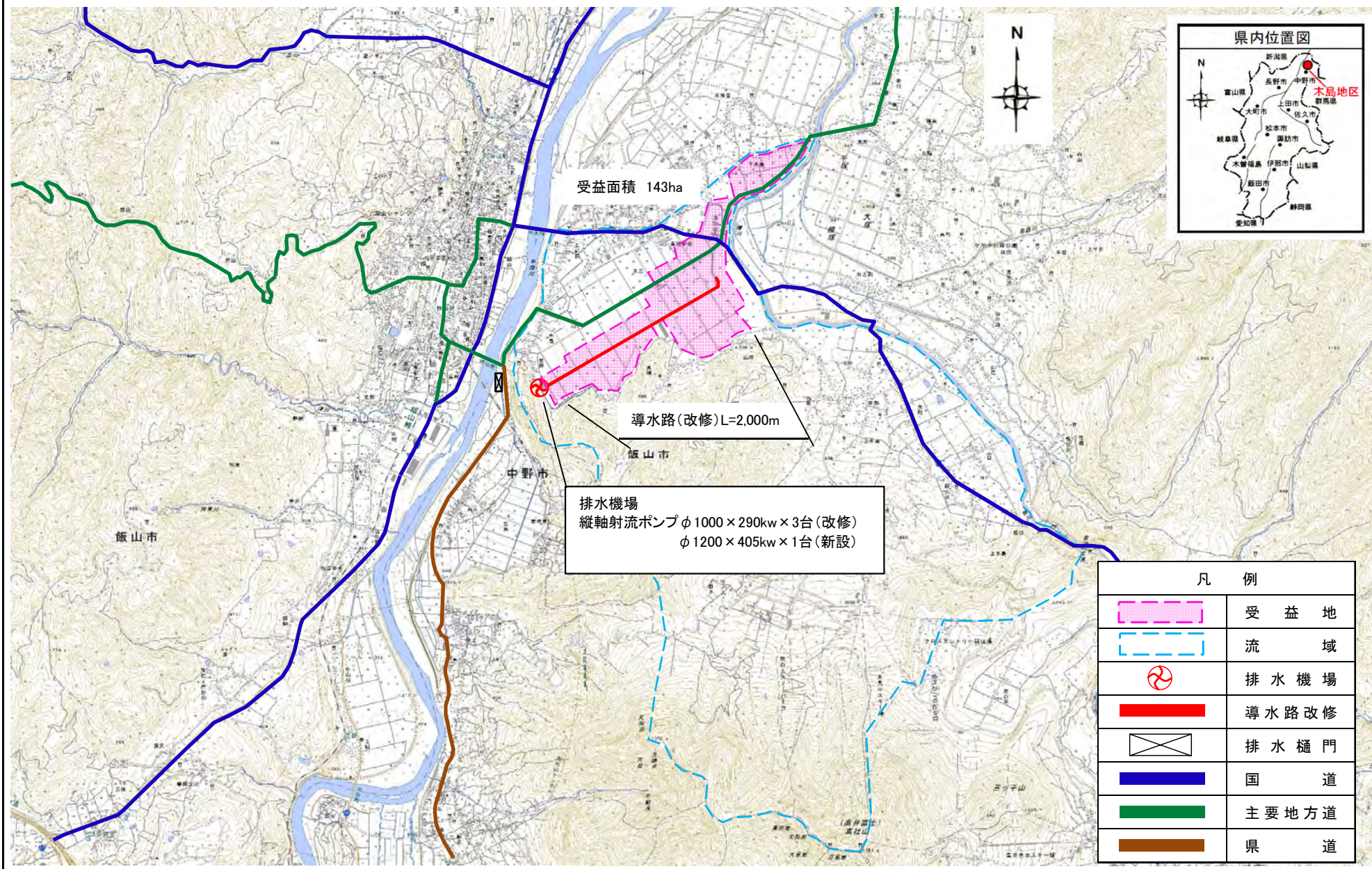
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	木島 ^{きじま}
関係市町村	長野県飯山市 ^{いいやまし} 、下高井郡木島平村 ^{しもたかいぐんきじまひらむら}		事業主体	長野県
事業目的	本地区は、長野県飯山市南東部に位置し、千曲川の右岸に広がる農地で水稻を中心に営農が展開されている。 地区内の木島第一排水機場及び導水路は、昭和43年から昭和52年にかけて木島地区県営湛水防除事業により整備され、事業完了後48年以上が経過しており、老朽化が進行している。 また、この近辺は、主要道路など都市化が進行し立地条件の変化に伴い湛水被害等が生じている。 このため、排水機場及び導水路の改修を行い、湛水被害を未然に防止し、農業生産環境の維持を図るとともに、本地区の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	143ha	313戸	1,400百万円	令和4～8年度
	主要工事	排水機場 1箇所 導水路 2km		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	9,488百万円	2,218百万円	4.27	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：木島地区土地改良事業計画概要書（長野県農政部農地整備課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 木島地区



地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	打尾谷 ^{うつおだに} ため池 ^{いけ}
関係市町村	富山県南砺市 ^{なんとし}		事業主体	富山県
事業目的	本地区の打尾谷ため池は、富山県南砺市の中央部、一級河川打尾川の直上流に位置し、下流に広がる段丘面では、水稻を中心とした営農が展開されている。 打尾谷ため池は、昭和3年に築造され、90年以上経過しているが、堤体が必要な耐震性を有しておらず、また洪水吐断面及び堤体の余裕高が不足しているため、豪雨や地震が発生した場合、ため池が決壊するおそれがあり、極めて危険な状態である。 このため、本事業により早急に耐震・豪雨対策等に係る施設の改修を行い、ため池の決壊による下流域の人家や農地等への被害を未然に防止するとともに、本地域の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	148ha	174戸	1,820百万円	令和4～9年度
	主要工事	ため池 1箇所		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	10,039百万円	1,604百万円	6.25	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：打尾谷ため池地区土地改良事業計画概要書（富山県農林水産部農村整備課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 打尾谷ため池地区

